

## 船橋市立看護専門学校 2 年生、津田沼校チューター；須江さんの看護学校レポート

### <学校を選んだ理由>

自宅から通いやすく、市立のため学費が安いことと、祖父が入院していた病院と隣接しており、実習に行ってみたく思ったからです。

学校選びに悩んでいる人は、実際に行ってみるのが一番良いと思います。私は 4 校くらい行きましたが、学校の雰囲気はそれぞれ違いました。学生・先生の雰囲気も違うので行ってみて自分がこなら通えるな（通学時間や手段も含めて）と思う所を選ぶことをお勧めします。

### <定期試験はどのように行われますか>

高校のように試験週間はなく、各教科修了したものから行います。2 年生は 6 月に 2 教科、7 月には 14 教科試験があります。また、一つの教科に 3 人の先生が担当することもあり、その時は 3 人の先生からそれぞれ試験が出されます。試験の内容は、穴埋めだったり、4 択だったり、先生によって異なります。「看護学」の分野では、患者さんの事例が出され、現在患者さんに何が起きているのか、どんな看護が必要なのかなどを考え記述する試験が主です。ちなみに、60 点未満の場合は再試験を受けます。500 円で受けることができるので、他の学校よりは安いです。

授業での課題の量は 1 年次とは比べものにならないくらい出ている、みんな最初は「えー！」と言っていました、最近は何も言わなくなりました。（笑）課題をこなすのに必死で、なかなか試験勉強の時間がとれませんが、うまく時間を使わないといけないと反省しています。（笑）課題も患者さんの事例が出され、アセスメント（薬の影響、現在の患者さんの状態、これから予測されるリスクなど）を考えたり全体像というものを書き、グループで共有し、患者さんの必要な看護を計画したりしています。

これからの試験はその場で考え記述する試験が多いので、授業でやったことを復習して頑張ります。

### <実習はどうでしたか>

1 年生の頃の実習とは異なり、記録物が増え、実習期間も長くなりました。帰宅してから、病態を調べたり、翌日以降に実施するケア計画を立てたり、毎日平均 4 時間は記録物をやっていました。実際にケアをすることも増え、患者さんやご家族とより深く関わることができ、一生忘れられない実習になりました。

### <最後に>

受験生のみみなさんへ。夏休みは自分の分からないところ、曖昧になってしまっているところを逃げずにひとつひとつ無くしていくことが大切です。何回解いても出来ない問題もあると思いますが、理解するまで何回も解く事が大切だと思います。分からない部分は一人で悩まず、先生やアカデミーに通っている仲間に聞きましょう。勉強は焦ると思いますが、焦らずにコツコツと頑張ってください！応援しています。